

第50回全日本実業団男子ソフトボール選手権大会

大 会 記 錄

準決勝 7月 19日（月）8時54分～ 会場名 掖斐川健康広場ビッグランド
高崎市役所（群馬県）×デンソー（愛知県）



暑い中、力投した村里投手



打線がつながり、試合を制したデンソー

スコア

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
高崎市役所	0	0	0	1	0	0				1
デンソー	3	4	0	0	0	1×				8

バッテリー 【先攻】 照井 賢吾、小田澤 直紀、松本 健 － 小池 誠、大井 宗

【後攻】 村里 和貴 － 久保田 稔

本塁打：（デンソー） 稲木 香介 長岡 孝 川崎 智秋 三塁打

二塁打：（デンソー） 久保田 稔

戦評

先頭弾で勢い序盤で大勢決す。

先頭打者の稻木が初球をセンターオーバーホームランで先制。更に四球の走者をおいて中村・久保田の長短打で2点を追加。続く2回も二死後、稻木・楨田の内野安打から長岡・川崎の連続本塁打で7点目。6回にも駄目押しの1点を加え大勝。

高崎市役所はセンターの好捕に阻まれ、続投策をとって粘りをみせるが、好投手村里の前に打線が沈黙。4回、新井の適時打1点を返すにとどまる。

勝者インタビュー

監督

昨日は苦労して勝った。今日は初回の3点が大きく、それでピッチャーが楽になった。相手は良いバッターがいるがつなげて良かった。相手はコールドで楽に勝っているが、食らいついでがんばりたい。

主将

思った以上に点が取れたが、もっと早く終わり、ピッチャーを助けたかった。決勝の相手には昨年も負けているのでリベンジしたい。大きな舞台で楽しみながらがんばりたい。